

私の
成功提案

老朽化設備の制御盤更新の事例

今回は老朽化設備の制御盤更新工事をご紹介します。
制御盤の新規製作・更新またシーケンサーの更新などのお困りはないでしょうか。
老朽化設備の更新から新規設備の制御盤工事までご相談ください。



千葉営業所
曾根田将輝

対象設備

30年以上前の設計、リレー回路で組まれた制御盤

課題

- ① 老朽化(30年前以上の制御盤)
- ② 補用部品の生産中止、モデルチェンジによるメンテナンス不可
- ③ センサー追加などの改造が難しい
- ④ リレー回路を修繕できる人員の減少

設備延命
のため

解決方法

- ① 新規で製作することで解決
- ②
- ③ シーケンサー制御にすることで解決
- ④

作業内容

事前調査1日

- 操作盤配線、機内配線、旧制御盤の使用部品のチェック
調査内容に照らし合わせ1～1.5ヶ月
ラダー図(紙媒体)を参考にプログラムの作成
- 制御盤の新規作成
場内作業3日
- 工場内にて交換工事
- 旧制御盤から新制御盤への配線
- プログラムの動作チェック



結果

工事期間を計4日間におさえ生産に影響なく工事を終えることができました。

今後の生産状況に合わせセンサーの取り付けやプログラムの更新など行うことができるため懸念事項もすべて解決することができました。

また、昨今の電材部品納期遅延による工事期間の長期化を防ぐため使用していない設備からの部品取りなどをおこない臨機応変に制御盤の製作を行い見積から工事まで期間を短く行えたことにご満足いただけました。